

そっとあどどけ

2015年 vol.134

5

月号

「そっとあどどけ」は、直方市立図書館の司書によるミニ新聞です。
もともと本を好きになってもらえたら...という想いから生まれました。



行事案内



5月

- 3日(日) 10:00~14:00
おもちゃ病院 ◆
- 10日(日) 11:00~
赤ずきんのおはなし会
- 12日(火) 11:00~
麦のこのおはなし会(乳幼児向け)
- 16日(土) 14:00~
土曜シアターの映画上映 ★
「アナとオットー」 106分
- 17日(日) 14:00~
れろの会のおはなし会
- 23日(土) 14:00~
ごらくとんぼのおはなし会
- 24日(日) 14:00~
図書館職員のおはなし会

★は、ユメニティ小ホール、◆は図書館2階会議室
♥はユメニティリハール室、その他は館内おはなし
コーナーにて行います。

6月

- 9日(火) 11:00~
麦のこのおはなし会(乳幼児向け)
- 13日(土) 14:00~
土曜シアターの映画上映 ★
「ウィニング・パス」 108分
- 14日(日) 11:00~
赤ずきんのおはなし会
- 20日(土) 11:00~
まほうの箱のおはなし会(小学生向け)
14:00~なのはな教室のブックハレルシアター★
- 21日(日) 11:00~12:00
夢のお仕事おはなし会 ◆♥
- 23日(火) 11:00~
語りの会のおはなし会(大人向け) ◆
- 27日(土) 14:00~ やまびこ会のおはなし会
- 28日(日) 10:00~14:00 おもちゃ病院 ◆
14:00~ 図書館職員のおはなし会

【5月】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	⑫	13	14	15	⑯
⑰	18	19	20	21	22	⑳
㉒	24	25	26	27	28	29
30						
31						

【6月】

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	⑨	10	11	12	⑬
⑭	15	16	17	18	19	⑳
㉒	22	23	24	25	26	㉑
㉓	29	30				

カ
レ
ン
ダ
ー

※ □ はお休み、太字 は17時閉館、○ は行事がある日です(詳しくは職員にお尋ね下さい)

展示のご案内

児童

5/1(金)~6/23(火) 「ことばであそぼう！」

ことばをわかって あそんでみよう。だじゅれや なぞなぞから、5xごまで。
みんなは どれがすき？

一般

3/26(木)~5/26(火) 「Best of Books 2014」

2014年の直方市立図書館の人気図書特集です。貸出が多かった
小説・実用書・家庭本を集めました。

5/28(木)~6/23(火) 「自然と暮らそう~ターシャの庭づくりに学ぶ~」



☆夢のお仕事おはなし会☆

6/21(日) 11:00~12:00

図書館 2F、

ユメニティのおかたリハール室
※定員あり、申し込み制

JR直方駅の駅長さんが、やって
くるよ! たのしい絵本のおはなしかせ
やでんしゃのおはなしが、たっぷり
きけるよ!!

受付は 5/9(土)から



直方市立図書館

開館時間

火~土 10:00~19:00

日・祝 10:00~17:00

TEL

0949-25-2240

URL

<http://www.yumenity.jp/library/library.html>

「しにがみと木の実」 エリック・マッダーン 再訪 E388シ

本書は スコットランドの民話です。死にゆく母を迎えにきた死神を、息子が小さな木の実に閉い込めると不思議なことが起こります。母はすっかり元気になったけれど卵が割れない、野菜が切れない、鶏が絞められない…。死は悲しいですが、それが新しい命につながるのだと伝えてくれる絵本です。

「岩合光昭と 動物園・水族館を歩く」 岩合光昭 著 480.7イ

動物写真家、岩合光昭さんによる日本の動物園と水族館のガイド本です。動物たちの躍動感ある姿やフツと笑える表情が写真で楽しめます。現在は展示されていない動物も掲載されているのですが、生きものが生死を絶えず繰り返していることを仄かしてほしいという著者の思いが込められているそうです。

「きみの友だち」 重松清 著 Fシ

10歳の誕生日の数日後、友だちと帰る途中、交通事故に遭ってしまう恵美(きみ)。子どもたちは、生まれてから、それぞれの一生を歩いていく。嬉しいことや辛いことを乗りこえ、子どもたちは やがて…。本書は、きみときみに関わりのある何人かの子どもたちのお話。

「ファンタジーの世界を描くドラゴン編」 Tom Kidd 著 Y726ホ

ドラゴンは、童話の世界に棲む生物です。本書は、そのドラゴンを、『命を持っているかのように描く』ことを目的としています。ですから、絵描きのための本であるといえるのですが、ドラゴン自身の知識がとても豊富で、図鑑としても楽しめる1冊になっています。

「天国のママから届いた最後の贈り物」 マリー・ロール・ピカ 著 956ヒ

自分に残された時間が短いと知ったマリーが望んだのは、幼い4人の子供たちが今後と一緒に暮らすこと。それを叶えるため、マリーはマスコミに訴えた。余命2ヶ月の宣告を受けたシングルマザーが、残される子供たちの為に行政と闘った愛あふれる実話。最期の時まで子供たちの幸せを願い続けた母の結己に、涙がとまりません。

「きせきのお花畑」 藤原幸一 著 K471フ

アメリカ大陸のアタカマ砂漠には、年に一度、色とりどりのお花畑が誕生します。それは、カマンチヤカとよばれる霧によってもたらされるものでした。砂漠を彩る花々の写真がとても美しく、まさにきせきのような光景です。生きものたちが懸命に命をつないでいく様子も、心が揺さぶられました。

「お母さんは命がけであなたを産みました」 内田美智子 著 159.7ウ

「今、生きている」それが何よりの幸せ。絶望した時、私なんかと自分を卑下した時、読みたい本。自分を大事に思ってくれる人がいる、命がけで産んでくれた母がいる、「生」と「生」と「食」はつながっていること。生きていく上で大事なことを教えてくれる本。

「安心して自宅で死ぬための5つの準備」 新田 國夫 著 498ニ

1951年には自宅で死を迎える人が9割。現在は8割の人が病院で亡くなっています。人間は必ず死ぬのです。そして、命果てるその瞬間までは生きているのです。死を迎えるその時まで幸せでいることはできるのか。そのためにはどうすればいいのか。本書では、そのことを考えていきます。その中で、自宅で死ぬという選択肢をさびびっていきます。

「育てて楽しむ手のひら園芸」 藤原 昭矢 文 著 620ハ

「もの種にぎはばい」いちひめける」日野草種は命そのものである。死んだように見える種も水や土があれば、たちまち緑がよみがえる。野菜の切れ端、食べ残しの果物の種からすてきな一本ができてくる。だれでも簡単に失敗なくできる、小さな園芸に挑戦してみよう。

「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」 長谷川義史 作 E913ハ

「ねえ、おじいちゃん、おじいちゃんのおとうさんはどんなひと？」5さいの男の子は尋ねます。では、そのおじいちゃんも？ そのまたおじいちゃんも？ 会ったことはないけれど、実際にそんな存在はいるのか。いっかは自分がそんな存在になるかも…。いっかのつながりについて考えてしまう本です。

「RARE ナショナルジオグラフィックの絶滅危惧種写真集」 ジョエル・サートレイ 著 462サ

年々増え続けている人間に対し、減少または消滅しつつある生命があることを知っているだろうか。本書は、アメリカの希少種の中でも特に希少な動物植物69種を、写真とともに生息地域や現存数、撮影時の小話が記載されている。

「いまも、ここにいる」 田中美知 著 Fタ

ある日突然、妹の理恵が事故に遭い脳死状態になってしまった。頭が混乱する中、カードのことを思い出した。臓器提供意思表示カードだ。嫁入り前の娘の体をセリ刻むことはできない、と父は反対する。本人の意思を尊重するか、残された家族の想いをくみ取るか。臓器提供をめぐる家族の物語。

